

支援事例 ケース6

相談者

埼玉県加須市在住 50代 女性 会社員 2012年9月から入居

【相談内容】

以前から勤務先の近くに住みたいと考えていた相談者。休日を利用して賃貸物件を探してはみるものの、気に入った物件(一戸建希望)が見つからず時間だけが経過していた模様です。ある時偶然、戸建物件に架かっていた「入居者募集中」の看板が目にとまり、記載されていた不動産会社に内見希望の連絡をしたところ、今まで聞いたことのない「保証会社」の利用が必要との言葉に不安を感じたそうです。

弟に相談してインターネットで検索をした結果、保証会社の相談員の存在を知り、「保証会社」について詳しく教えてほしいとの相談がありました。

【対応内容】

連絡を頂いた時に一般的な「保証会社」の概要を説明いたしましたが、相談員を知ったきっかけや理由を伺っていくうちに住替えに大変苦慮されている状況を知り、住替えのお手伝いを協力したい旨を打診しました。

最初は遠慮して断わられていましたが、低初期費用の物件紹介や提携不動産会社との連携の話をしたところ、「ぜひ一緒に探してほしい」と逆をお願いをされ、希望の戸建物件を探すことになりました。

その後、提携の不動産会社数社と連絡を取り、幾つかの物件の内見を経て、9月から待望の戸建に転居することが決定しました。

【入居者様の声】

当初弟からは、「家賃の督促をする怖い会社」だと聞かされていたので、今まで家賃の滞納はしたことがないものの、正直、嫌な感じをずっともっていました。

今回、物件探しをお願いしたとはいえ、あまり期待もしていなかったのですが、こまめに連絡や資料をもらい、内見のスケジュールや不動産会社との費用交渉までして頂き、ついに転居が決まった時は感謝すると同時に、**相談員の方って、ここまで親切丁寧にやってくれるんだ**と正直に驚いています。入居後に困ったことはないほうがいいのですが、何かあった時には相談してみようと思います。本当にありがとうございました。